

# オッズパーク杯 報知新聞社杯争奪戦



3/27(日) 28(月) 29(火)



川崎スポーツ

## レース展望

3月27日から開催の川崎競輪はオッズパーク杯、報知新聞社杯として行われるナイターのF1戦。ガールズケイリンも含めた12レース制で開催される。

S級戦の中心には地元の松坂洋平(神奈川89期)。自在な走りでもちろん気迫の走りでも浮上するだろう。関東勢は強力。落車の影響が無ければ近況充実の高橋築(東京109期)や昨年ヤングGPにも出場した佐々木悠葵(群馬115期)、今期は2班だが落澤鴻太郎(群馬111期)らの強力機動型の3本柱に、実績上位の諸橋愛(新潟79期)に、マーク巧者の

芦澤大輔(茨城90期)、磯田旭(栃木96期)まで揃う強力布陣。北日本はやや駒不足な感はあるも小松崎大地(福島99期)と渡部幸訓(福島89期)の福島コンビが優勝争いに食い込みそうだ。遠征勢は中部、近畿からのあっせんでもまだまだ進化を続ける中西大(和歌山107期)や、自在性も出てきた伊藤裕貴(三重100期)らを中心に、若い藤井侑吾(愛知115期)も強力な地脚を武器に積極先行で力を付けている。

A級戦の優勝候補は寺沼将彦(東京111期)。降級直後の1月当地で優勝しているし、一格上の自在脚を披露するだろう。南関東勢は齋藤友幸(静岡90

期)と石橋慎太郎(静岡88期)の静岡コンビが中心。地元のベテラン三住博昭(神奈川161期)の奮起にも期待したい。北日本は照井拓成(岩手115期)が強力なカマシ、まくりでV狙う。A級戦も遠征勢は中部、近畿からのあっせん。数字以上に力のある泉谷元樹(愛知101期)や村田瑞季(京都117期)や力を付けてきた内藤久文(愛知117期)の活躍に期待。

ガールズケイリンは昨年静岡GPでフツーの高木真備(東京106期)と小林莉子(東京102期)が断然の人気となりそうだが、岩崎ゆみこ(茨城116期)や地元の永塚祐子(神奈川118期)らが一角を崩せるかどうか。

主力互角でV争いは接戦!!

S級 主力選手



松坂洋平 神奈川 89期

地元の中心となるのは松坂洋平だ。パワフルな先行、まくりで活躍を続けてきた松坂だが、現在は流れに応じた走りをする自在型に戦法をチェンジ。番手を回る機会もだいぶ増えてきた。望月一成(静岡111期)や染谷幸喜(千葉111期)らが勝ち上れば人任せのレースもありそうだが、自分で走ってもまだまだ結果を残す脚力は十分にある。特に何度も走っている川崎バンクなら伸びるコースも熟知しているはずで、位置取りさえしつかりこなせば頭まで突き抜けそう。本格的な自力勝負をしていた頃から神奈川の地元戦では普段以上の力を発揮する印象がある。別線が強力なシリーズだが結果を求めて好走してくれるはず。

S級 主力選手



小松崎大地 福島 99期

野球から転身してデビューを果たし、10年以上自力選手を続けてきた小松崎大地は今年40歳を迎える年になるが、未だ精力的に動いて競輪界のトップレーサーとして君臨する。過去にはG1決勝も3度経験している豪脚はまだまだ高い目標を持ち戦い続けている。当地川崎では成績にムラはあるが優勝も経験しているし決して相性は悪く無い。予選から自力選手が勝ち上れば連係することもありそうだが、まだまだ自力での実績は上位で北日本ラインの中心としてフル稼働。今シリーズの優勝候補の一角として、連日ファンの人気に応える走りをしてくれるはずだ。3日間車券の軸として狙っていきたい選手だ。

S級 主力選手



高橋 築 東京 109期

積極的な先行勝負で力を付けていった高橋築が本格化の兆しを見せている。地元京王閣での落車の影響がどこまでかだが、昨年11月に松戸でS級初優勝を果たし、今年1月も取手で2度目のV。まさに充実の一途だ。取手の決勝では「野口裕史(千葉111期)さんの番手を取り切ったの優勝。最近では番手を回る機会も増えてきました」と戦法の幅が広がってきている様子。もちろん自力基本の戦いにはなるだろうが、いざという場面での自在性を身に付けることで一気に成績が安定してきた。関東勢は実績あるマーク選手や期待の若手機動型が揃うだけに、順当に勝ち上って行けば3度目の優勝も十分に可能性がある。



A級 注目選手 齋藤友幸 静岡 90期

今期はA降級となった齋藤友幸。もうベテランの域に入っているが、自力勝負で戦い続けている。2月平塚で初日、2日目と力強い走りでも連勝したが「まだまだ全然納得いく感じはしないんですよ。連勝で勝ち上って、こんなこと言ったら怒られちゃいますね(苦笑)」と話していたが、まだまだ見据える先は更に高いステージのようだ。ケガや体調面で波もあるが、近況は動いて結果を出しているし、更なる上積みができるようならS級復帰、定着もまだまだ望めるだろう。昨年10月の降級前にS級で当地川崎の決勝に乗っており相性は良さそう。

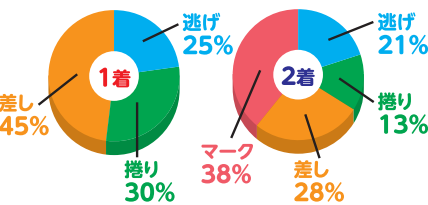


ガールズ 注目選手 永塚祐子 神奈川 118期

ゴールデンキャップも獲得して養成所を1位の成績で卒業した永塚祐子は鳴り物入りで競輪界にデビュー。ここまでの成績はやや物足りない感はあるが、しっかりと戦法を固めつつ一歩一歩成長している。昨年10月の大宮で落車失格。復帰してしばらくは苦戦していたが、1月平塚で話を聞いた様子では「全然自力を出せていないけど、出すつもりはあるんです。まだ落車の恐怖感から思うように走れていない。もう調子自体には問題ありません」と話していた矢先に最終日は強烈なまくりを放っていた。続く2戦も決勝進出と、もう状態に不安は無い。

### 川崎競輪場バンクガイド

1センターの客席が取り壊され2角からバックへかけて風が吹き込むようになった為、バック追い風の傾向が強くなった。直線が長く、最終4コーナーから直線にかけてイエローライン付近が強襲コースを外を踏める選手が穴を演出する。



俺にまかせろ! 川崎仮面の

開催中 毎日 OA!

YouTube ニコニコ放送 NICO NICO LIVE



競輪は適度に楽しみましょう。車券の購入は20歳になってから。

【発行】川崎競輪 【監修】川崎サイクル